



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

新年あけましておめでとうございます。新しい年をご家族で朗らかに迎えることができたことと思います。健康第一に、明るく希望に満ちた1年になることを期待しています。

さて、3学期、51日間のスタートです。元気に登校した子どもたちの様子から、充実した冬休みを過ごせたことを感じました。学校では、学年のまとめの学期であり、1月には縄跳び記録会、2月には授業参観、そして3月には修・卒業式と続きます。卯年である今年は、ピョンピョンと跳ねるうさぎにあやかり、さらなる「飛躍の年」にしてほしいと思っています。そのためにも教職員一丸となって、子どもたちのよりよい成長につながるよう、今まで以上に丁寧に寄り添って参ります。この冬は寒さも厳しくなりそうで、新型コロナウイルスの感染もまだまだ気になるころではありますが、今まで同様の対策を継続し、子どもたちの健康面や安全面に留意して学校運営にあたって参ります。

どうぞ今学期も、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【 子どもと一緒に時間を大切に 】

通知票に保護者の方からお子さんへ一言書いていただく欄があります。日ごろの会話と同じ内容であっても、文章として改めて書かれた言葉を目にする子どもたちの受け止め方は、また違って感じていると思います。お父さんやお母さんは自分にこんな期待をしているんだ、こんなふうに思っているんだと感じ、その温かい励ましやプラスの言葉は3学期の大きな原動力になることと思います。

コロナ禍の冬休み期間、お子さんと一緒に時間は以前と比べていかがだったでしょうか。子どもの心の発達、脳の発達に支えられていると言われています。中でも人との関わりを通して言葉を覚え、考える力を発達させます。学校では関わりを持つために、聴くことを大切にしています。先生も仲間も周りにいるすべての人が聴くことを大事にしています。ぜひご家庭でも聴くことで子どものよりよい心の発達に結び付けてほしいと願っています。聴くことで、子どもから親への信頼が築かれ、絆がつくれます。ポイントとなるのは3つのH、「褒める」「励ます」「視野を広げる」です。

子どもと一緒に過ごせる小学生時代の今の時間は、「天からの贈り物」です。

【 健康のためにも外遊びを 】

今の子ども世代は、親世代に比べ、明らかに近視が増加し、若年化しているそうです。近視の原因の一つとして「外遊び」の減少があげられます。日光に当たる外遊びの少ない子は、近視になりやすいそうです。従って近視の予防には日光に当たり外で遊ばせることが最も近道かつ確実な方法とされています。寒い時期ですが、外での活動を増やし健康な体をつくりましょう。

もちろん、スマホ、ゲーム等の利用時間にも注意させてください。



【お知らせ】 1月前半の行事予定

- 10日(火) 第3学期始業式
- 11日(水) 発育測定(6・5・4年)
- 12日(木) 放送集会(3学期めあて発表)
発育測定(3・2・1年・特支)
- 16日(月) 児童会各委員会
- 17日(火) 集金日(下)
- 18日(水) My学習の日 集金日(上)
- 19日(木) PTA専門委員会 集金日(予)



※ コロナ感染症対策のため変更になる場合があります。